

# サステナビリティ経営方針

2025年11月

株式会社ハミーオートモータース  
代表取締役 ラジャビー・ハミードレザー

# サステナビリティ経営方針

## 世界の状況と企業への期待

現在、世界は気候変動等の環境問題の深刻化、格差や貧困の拡大、感染症の拡大、紛争の勃発等、難題に直面しており、企業を取り巻く環境も急速に変化、多様化、複雑化しています。その様な状況のもと、当社は企業には「持続可能(サステナビリティ)な社会の実現」に貢献する社会的責任があると認識し、環境負荷低減、人権尊重等に取り組んでおります。また、近年、SDGsへの関心の高まり等、社会課題の解決に向けた企業への期待も高まっております。

## 当社事業の意義

当社は、レッカー車の製作、中古車販売、自動車整備を通じて、人々が安心して自動車を利用できる社会の実現に貢献しています。お客様のニーズに応じて、高品質なレッカー車を製作し、中古車販売では厳選した車両を提供することで、確かな満足をお届けします。また、自動車整備においては、培った高度な技術と専門知識を活かし、大切な車を丁寧にメンテナンスいたします。これからも、これらの事業を通じて、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを続けてまいります。

## 今回の検討結果

持続可能な成長を達成するためには、人材育成や社員の健康保持・増進が重要であると認識しています。また、社会貢献活動の他、カーボンニュートラル実現に向けた環境負荷低減に資する事業や活動に取り組むことも不可欠です。

そのため、以下の4つの重要課題(マテリアリティ)に焦点を当て、取り組みを充実・強化してまいります。



人材育成



健康経営の推進



環境負荷低減



社会貢献活動

# サステナビリティへの具体的な取り組み

## マテリアリティ

### 人材育成

#### 選定理由

人材育成への取り組みを強化することは、業務の高度化や業容の拡大が期待できることから、マテリアリティとして選定。

#### アクションプラン

- ・業務に必要となる資格等の検討
- ・資格取得に向けた研修への派遣

#### 取組効果

- ・技術力の向上
- ・安全性の向上
- ・新しいビジネスチャンスの創出
- ・組織体制の強化



#### KPI(目標と指標)

- ・2026年までに大型自動車運転免許を1名以上取得する

## マテリアリティ

### 健康経営の推進

#### 選定理由

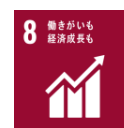
健康経営に取り組むことは、事業の継続に資する取り組みであり、社員のモチベーション向上や労働災害防止が期待されることから、マテリアリティとして選定。

#### アクションプラン

- ・健康診断結果のフォローアップの実施
- ・健康づくりに関する情報の提供

#### 取組効果

- ・社員の健康保持・維持
- ・社員のモチベーションの向上
- ・生産性の向上
- ・労働災害の防止



#### KPI(目標と指標)

- ・2026年までに「いばらき健康経営推進事業所」の認定を取得する

# サステナビリティへの具体的な取り組み

## マテリアリティ

### 環境負荷低減

#### 選定理由

環境負荷低減に取り組むことは、カーボンニュートラル実現に寄与し、持続可能な社会の形成に重要であることから、マテリアリティとして選定。

#### アクションプラン

- ・太陽光発電設備の活用による新事業の展開
- ・新事業開始に向けた市場調査
- ・自社敷地内に植樹を実施

#### 取組効果

- ・カーボンニュートラル実現への貢献
- ・持続可能な事業成長



#### KPI(目標と指標)

- ・2026年までに太陽光発電設備で発電した電気を利用したEV充電スタンド事業を開始する
- ・2027年までに樹木の数を3割増やす(現在30本)

## マテリアリティ

### 社会貢献活動

#### 選定理由

社会貢献活動は、地域や国際社会の発展に寄与することから、マテリアリティとして選定。

#### アクションプラン

- ・柔道を通じたボランティア活動の継続
- ・柔道場の環境整備や子供たちへの飲食の差し入れなどの寄付活動を継続
- ・地元公益団体等と連携した国際協力活動の継続

#### 取組効果

- ・地域活性化への貢献
- ・青少年の育成支援
- ・国際協力への貢献



#### KPI(目標と指標)

- ・下館武道館の活動支援、寄付の継続
- ・地元公益団体等と連携した国際協力活動を継続